

東邦運輸倉庫株式会社

宮城県仙台市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

『最善な物流サービスの提供』 高品質・高付加価値サービスを提供

東北地方有数の規模を誇る倉庫業者。東北6県にグループ会社・協力会社を配置することで独自の「みちのくネットワーク」を構築しており、オリジナル保管・配送ネットワークによる共同配送を実現。単純な保管業務に留まらず、顧客に応じた最適な物流の提案を可能としている。また、トランクルームやセルフストレージの検討・研究等、倉庫業の新たな付加価値創造に積極的に取り組んでいるパイオニア企業。

- | | | | |
|----------|---|--------|----------|
| ● 所在地 | 宮城県仙台市宮城野区日の出町三丁目4番21号 | ● 設立 | 1952年 |
| ● 電話/FAX | 022-284-2141 / 022-239-3037 | ● 資本金 | 10,000万円 |
| ● URL | https://www.toho-twc.co.jp/ | ● 従業員数 | 306人 |
| ● 代表者 | 代表取締役 黒川 久 | | |



生産性向上

物流コンビニとして顧客に応じた高付加価値サービスを提供

「物流のコンビニ」=何でもこなす便利な物流企業として、食品や建材等、あらゆる商材を顧客の求める物流形態で提供することが可能。2018年には東北最大級の危険物倉庫の共同運営をスタートし、同倉庫では東北初の保税蔵置場も設置。提供サービスの幅を拡充している。また、品質面でも高い評価を得ており、食品共配業務において品質日本1位を獲得している。



本社倉庫

サービス

みちのくネットワーク及び国際ビジネスサポートサービス展開

同社の強みである「みちのくネットワーク」強化のために2017年に福島営業所を新設。東北全域にて均一・高品質なサービスの提供に向けて、事業展開に取り組んでいる。また、今後増加が期待される海外展開ニーズに対して、当社が進出をサポートするサービスの拡充を進めている。商流を支える物流企業として、海外進出を検討している中小企業に対して、最適な物流プランの提案や必要書類代行、翻訳まで幅広くサポート行うなど、物流関連サービスの付加価値向上に取り組んでいる。



みちのくネットワーク主要拠点

IoTによる業務の効率化および営業支援ツールの活用

営業から給与管理に及ぶまで、各種ITシステムを活用することで業務の効率化に取り組んでいる。営業面ではクラウド上で名刺や営業活動进行管理・共有化できるシステムを導入し、効率的な営業を実現。配車管理システムを用いることで、業務効率を向上させている。給与ソフトも刷新し、クラウド上で人事・経理データと連動させることで総務関連処理についても効率化に取り組んでいる。



配車支援システム